

平成19年度事業実績

区 分	年月日	実績内容
体制整備事業		
○設立総会の開催	H19.7.9	設立総会 ①規約、②役員を選任、③平成19年度事業計画、④平成19年度収支予算について 場 所:西条市役所
○グリーン・ツーリズム研修会の開催	H19.8.3	都市農村交流と地域活性化に関するアンケート調査報告(報告:香川大学経済学部地域社会システム学科 原准教授)、講演会(テーマ:「熊本での有機野菜の販売と産地と消費者の交流について」、講師:NPO 法人野子菜子代表理事土田賢一氏)、意見交換会(しまなみグリーン・ツーリズム実践者宮脇馨氏) 場 所:西条市丹原福祉センター 参加者:64名
○先進地視察研修	H19.10.22	体験型農業の経営全般や会社沿革、地域との連携、都市と農村の交流、農業研修及び体験メニューなど実体験をもとに学んだ。 場 所:(有)平田観光農園(広島県三次市) 参加者:29名
○推進協議会開催	H19.11.16	これまでの取り組み状況の報告及び今後の取り組みについての意見交換を行った。
○先進地視察研修	H19.12.26~27	平成19年4月に愛南町で開業した農家民宿の運営及び愛南町グリーン・ツーリズム研究会の取り組み状況の視察を目的に研修を実施した。 場 所:愛南町 参加者:3名
○四国 GT フォーラム出席	H20.1.26	四国のグリーン・ツーリズムの推進を担う実践者や都市住民が一堂に会し、先進事例等の意見交換を行った。 また、四国四県が連絡して行うグリーン・ツーリズムの推進方策の発展についての検討会に参加し、グリーン・ツーリズムの理解を図つ

		た。 場 所:松山大学 参加者:17名
○先進地視察研修	H20.2.14	廃校を活用した体験型宿泊施設である徳島県勝浦町のふれあいの里さかもとへ視察研修を行い、体験メニューの受け入れ方法やテクニック等を学んだ。 場 所:ふれあいの里さかもと(徳島県勝浦町) 参加者:14名
○子ども農山漁村交流プロジェクト説明会出席	H20.3.11~12	平成20年度よりスタートする子ども農山漁村交流プロジェクト対応のグリーン・ツーリズムビジネス研修会に参加し、①GTを取り巻く情勢、②農家民宿関係の規制緩和と民泊の取扱、③農家民宿を中心とした受け入れ地域の事例報告、④旅行会社の視点から見た体験型旅行の注意点、⑤子ども農山漁村交流プロジェクトの概要・ポイントについて学んだ。 場 所:東京ステーションコンファレンス 参加者:1名
ワークショップ活動		
○コーディネーター研修会	H19.9.11	グリーン・ツーリズムの体験メニューの充実や高度化を図ることを目的に、各種体験のプランニング方法や実行上の諸規制等を学び、グリーン・ツーリズム人材の育成を図った。 場 所:西条市産業情報支援センター 参加者:17名
○現地研修会及び意見交換会	H19.9.26	市内で積極的にグリーン・ツーリズムに取り組む丹原もぎたて倶楽部の取り組みについて、外部講師としてNPO 法人野子菜子代表理事土田賢一氏を招き、今後の取り組みに対するアドバイス等をいただいた。 場 所:西条市丹原地区 参加者:22名

○グリーン・ツーリズムインストラクター育成スクールへの参加	H19.10.16～19	グリーン・ツーリズムを推進していくには、地域を訪れるお客様にその地域を案内したり、地域ならではの体験を指導する「地域案内人」や「体験指導者」の存在が重要となる。そのため、体験指導方法や役割等について学び、市内で体験型農業等を実施している農林漁業者へ普及・啓発・指導を目的にインストラクター研修会に参加した。 場 所:徳島県上勝町「月の宿」 参加者:3名
○丹原地区モデル事業	H19.11.11	「柿」をテーマにモデル的な体験教室を実施し、既に行われている柿狩りをグリーン・ツーリズムのメニューとしてどのようにアレンジできるのかを検証した。 場 所:ヤマサ園芸柿園 体験企画者:山本会長 体験指導者:佐伯副会長
○ワークショップ	H20.1.8	丹原もぎたて倶楽部の会員を対象としたワークショップを実施し、課題や今後の方向性を明らかにした。 場 所:田野公民館 参加者:20名
○モニターツアーの実施	H20.1.22～24	地域資源の活用と周遊ルートづくりを目的に地域外の方に滞在型のグリーン・ツーリズムモニターツアーを実施し、体験メニューや地域資源の活用方策についての課題や提案等をいただいた。 場 所:西条市内 モニター参加者:3名(大阪1名、東京親子2名)
○農家民宿開業講座	H20.1.30～31	農家民宿の開業を目指す方を対象に、愛媛県が開催する農家民宿開業講座へ参加し、農家民宿の運営に関わる実務、料理、事例等について学んだ。 場 所:愛南町

		参加者:3名
○モクモクのすべてセミナー	H20.2.28～29	<p>グリーン・ツーリズム実践者を対象に丹原もぎたて倶楽部の会員を対象としたワークショップ(1月8日)を実施し、情報発信の強化、加工品の開発などグループでの共通の課題や今後の方向性が明らかとなった。そのため、そうした課題解決を図ることを目的に、生産・加工・流通までの6次産業化を行う「(農)伊賀の里モクモク手作りファーム」が実施するセミナーに参加し、その中核を担う、多種多様な部門の現場スタッフより経営戦略等について学んだ。これにより、もぎたて倶楽部内では新たに加工品の開発やITを活用した情報発信等積極的な動きが活発化してきている。</p> <p>場 所:三重県伊賀市</p> <p>参加者:20名</p>
農山漁村滞在型余暇活動機能整備計画書の策定	H20.2	<p>農林水産業と農山漁村地域の活性化を総合的に推進するため、地域に賦存する美しい自然、伝統文化や多様な農林水産業の生産活動を活かした特色あるグリーン・ツーリズムを推進するため、農用地や潜在的な地域資源の有効活用を行い、農林水産業の総合的な振興を図る。</p>